

東北DC後も「巡るたび、出会う旅。東北」の秋冬プロモーションを展開します

2021年9月30日をもちまして、6ヶ月間に渡り展開してきた東北デスティネーションキャンペーン（東北DC）が終了しました。東北DCを応援していただきありがとうございました。

9月に予定していたクロージングセレモニー等の多くは中止となり、静かにフィナーレを迎えました。東日本大震災から10年の節目に、東北6県で6ヶ月間というこれまでにない規模での開催となりましたが、開催期間を通じて新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け続けたDCとなりました。そのような状況下で、計画の練り直しを繰り返しながら、東北6県のコンテンツをかけ合わせた魅力の創出や、デジタルを活用した情報発信など、様々なレガシーを作っていました。

東北DC終了後は、これらレガシーを活用し、「紅葉」「温泉」「食」などをテーマに、コロナ禍からの東北観光の早期回復をめざして、引き続き秋冬の東北の魅力を発信してまいります。

東北DCに続き、キャッチコピーは「巡るたび、出会う旅。東北」、コロナ収束後の旅行先に東北を選択していただけるよう秋冬のプロモーションを展開してまいります。

●ウェブサイト「巡るたび、出会う旅。東北」

東北の秋・冬の旬な情報をウェブサイトで発信していきます。「紅葉」「温泉」「食」などテーマごとに特集ページを組んでいます。

<https://dc.tohokukanko.jp/megurutabi-tohoku/>



巡るたび、
出会う旅。
東北

●東北DCの特別企画を継続して展開します。

・「TOHOKU SALAD -とうほくサラダ-」

全農東北プロジェクトとともに、食材を通じて東北の魅力を紹介していく「TOHOKU SALAD」を継続して実施します。（一部店舗を除く）

https://dc.tohokukanko.jp/dc-feature/special_plan/salad/



・酒蔵を巡ろう！

東北には人気の酒蔵が目白押しです。東北各地の酒蔵をウェブサイトの特集で紹介します。各地を巡りながら、自分好みの日本酒を見つけてはいかがでしょうか。

<https://www.tohokukanko.jp/sakagura/>

●「#東北PR局」ハッシュタグキャンペーンを展開中

東観推では東北の様々な魅力や、地元のおすすめ情報をInstagramで発信しています。10月31日まで、「#東北PR局」ハッシュタグキャンペーンを展開しています。

東観推のアカウントをフォローしていただき、東北のオススメの観光スポットやグルメなどの情報を「#東北PR局」のハッシュタグをつけて投稿いただくと、抽選で東北エリアの特産品が当たります。

・応募期間 9月1日～10月31日

・詳細はこちらからご覧ください。 https://dc.tohokukanko.jp/tohoku_pr/

●観光スポット・イベント情報をリニューアルしました。

東北DCに向けて整備した観光素材データベースに、秋冬の素材も取り入れ、年間を通じて活用できるようにリニューアルしました。ぜひご活用ください。

<https://www.tohokukanko.jp/sozaishu/index.html>

●ポスター、ガイドブックのご紹介

東北DC期間中に展開した辰巳菜穂さん（福島県郡山市出身）のイラストによるポスターを、秋冬にも展開します。

ポスター、ガイドブックは、JR東日本の主な駅などで掲出しています。

・ポスターについての詳細はこちらから

<https://dc.tohokukanko.jp/poster/>

・秋冬パンフレットはこちらから

https://dc.tohokukanko.jp/guide_book/



【辰巳菜穂さんによるポスター】



【ガイドブックの表紙】

東北の新しい旅行スタイル創出プロジェクト Base!TOHOKU ～さあ、豊かさの最前線へ～



ロングステイ促進事業「Base! TOHOKU ～さあ、豊かさの最前線へ」の第二回検討会を各県で開催しました。ロングステイを促す魅力的なコンテンツやモデルコースの策定、コンテンツを紹介するデスク開設に向けた勉強会を実施し、コンテンツ紹介用のパンダーやデスクを示すPOPなど宿泊設によるコンテンツ詳細の準備を整えました。

また、Base!TOHOKU特設サイトのオープンおよびじゃらんnetによるBase!TOHOKU宿泊プランの販売を開始しました（いずれも10月1日開始）。11月以降には各旅行会社よりBase!TOHOKUプランが順次販売開始となります。

- Base!TOHOKU特設サイトはこちら <https://base.tohokukanko.jp>
- じゃらんnet販売サイトはこちら <https://www.jalan.net/jalan/doc/news/button/1279310301/>



【Base!TOHOKUデスクPOP】



【コンシェルジュによる勉強会】

【Base!TOHOKU特設サイト】

海外観光サポートデスク活動報告会及びマーケティング報告会を開催しました (9月10日)

「海外観光サポートデスク報告会およびマーケティング報告会」をオンライン開催し、自治体やDMO、民間の観光関係者など約120名の方々にご参加いただきました。

●中国観光サポートデスク活動報告

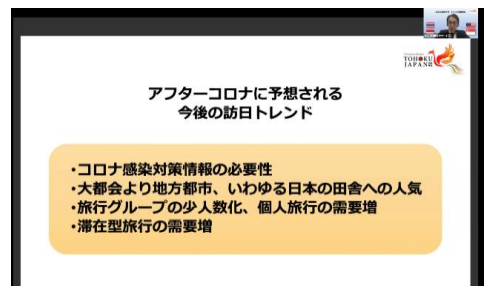
コロナ禍における中国市場の現状、訪東北に向けた課題や旅行トレンド等の紹介に加え、現地の旅行会社のインタビュー及び旅行博会場からの中継を交えながら、中国の生の声をお届けしました。



【中国デスク報告(現地からの中継の様子)】

●ASEAN観光サポートデスク活動報告

コロナ禍におけるASEAN各市場の現況、訪日トレンドの説明とともに、アフターコロナを見据え、「バーチャル」での体験を充実させ「リアル」の旅行に繋げるなど、オンラインを積極的に活用したプロモーションの重要性が高まっていることが紹介されました。



【ASEANデスク報告(旅行トレンドの説明)】

●東北観光推進機構マーケティング報告

モバイル空間統計を活用した2019年の外国人旅行者の動態データ及び2020年に実施した在外・在留外国人へのWebアンケート調査の各分析結果を報告しました。

今後もオンラインを積極的に活用しながら、海外観光サポートデスクの活動報告や東観推で実施しているマーケティング事業の情報を提供してまいります。

東北観光推進機構の会員様はホームページ（「資料ダウンロード」）より当日の各資料をご覧いただけます。
<https://www.tohokukanko.jp/business/download/index.html>（※ユーザー名・パスワードが必要です。）

JAPANTODAY を活用した情報発信を行っています

東観推では、日本にある数少ない英字メディアであり、日本国内の在留外国人を中心に幅広い読者が利用しているオンラインメディア「JAPAN TODAY」を活用し、東北観光に関する情報発信を行っています。

外国人目線により選定した「外国人に人気のあるコンテンツ」を取り上げ、第1回目は、福島県「かがみいし田んぼアート」及び岩手県「歴史公園えさし藤原の郷」を選定しました。

今後は東北の「秋」「冬」のテーマでの発信を予定しています。外国人目線でコンテンツを選定し、ポストコロナを見据えたインバウンド誘致に繋がる情報発信を継続してまいります。

For some truly natural art, head over to Kagamiishi in Fukushima Prefecture's rice field art! Began in 2011, visitors can get a great view of this intricate (and platform on top of the local library. This literary connection is clear in the art, which are made to look like picture books recreated on a grand scale.



SNSで東北の観光スポットやキャンペーン情報を紹介しています

東観推では、コロナ禍における興味喚起とコロナ収束後の誘客に向け、海外に対し、東北の観光スポット等を発信しています。9月は、秋を感じられる十和田湖、八幡平、鳴子峡等の紅葉を紹介しました。なお、9月に投稿を再開した日本語版Facebookでは、観光スポットに加え、キャンペーン情報等も発信していきますので、是非ご覧ください。併せて、新規開設した日本語版Instagramもフォロー等よろしくお願ひします！

	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	

旅東北 東北観光推進機構
 行成野 郡山一級緑山 ● 9月1日 ●

東北の魅力を発信しよう！
 『#東北PR局 ハッシュタグキャンペーン』を開催！
 東北の魅力溢れる観光スポットやグルメ、旬の情報等を「#東北PR局」
 をつけてInstagramに投稿しよう！
 応募期間は、2021年9月1日(水)から2021年10月31日(日)まで。...もつ
 と見る

東北PR局
 じもと自慢

「#東北PR局」
ハッシュタグキャンペーン

東北のおススメ写真を投稿！
 抽選で東北の特産品が当たる！

応募期間：2021.9.1(水)～10.31(日)

TravMedia「東北プレスセンター」から9月の発信を紹介します。


欧米では、コロナ禍においてオープンスペースや自然の中で過ごすことに対する安心感が高まっており、グランピングの人気の上昇しています。


9月の記事では、自然の宝庫である東北でのグランピングについて紹介し、自然を生かしたアクティビティが出来る地として情報発信を行いました。

実際の施設の中から、自然の中で美食を楽しむアウトドア体験ができる福島県の「FoodCamp」を動画付きで紹介しました。

フォロワー数は継続して増加しており、現在550名ほどの海外メディア等にフォローいただいております。




引き続き、東北への興味関心を引く記事を掲載し、有カメディアへの掲載や、インバウンドの東北への誘致に繋げてまいります。


Tohoku Tourism PR Team uploaded a  Video Clip To Tohoku Tourism Promotion Organization
 3 days ago Seen by 35



LET'S GO ON A CULINARY JOURNEY LIKE YOU'VE NEVER EXPERIENCED! FOOD CAMP IN FUKUSHIMA

Glamping has become increasingly popular during the pandemic as people feel more at ease to spend time in open spaces and in the nature. Tohoku, the under-travelled northeastern Japanese region, doesn't stop at offering just glamping experiences but also outdoor gastronomic adventures in beautiful natural settings. "Food Camp" tours take you to very special places far from tourist areas and provide immersive rural experiences including visits to non-touristic farms and dining with farmers in outdoor "restaurants" surrounded by mountains, near the lake or on the coast. Until Japan is open for tourism again (hopefully soon), why not experience tours virtually by watching this video and visiting the tour's official website?
<https://magonotelevel.co.jp/foodcampinbound/summer2021-en>
 Tags: Tohoku, japan, Outdoor, Outdoor Restaurant, post-pandemic, unique experience, gastronomic travel, gastronomic tourism, Fukushima

 Like  Comment  Favorite

Post a comment 

東北歴史文化講座 オンライン第12回の公開を開始しました（9月28日）

東観推では、会員企業の東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しています。コロナ禍の状況をふまえて、事前収録をした講座の様をホームページにて視聴いただくオンライン講座として公開しています。9月28日より新しく第12回講座が公開されましたので是非ご覧ください。

<第12回/青森県、秋田県、岩手県>

テーマ：縄文の「食」をめぐる冒険

～世界文化遺産が物語る北の縄文生活～

講師：岡田 康博 氏

（青森県 世界文化遺産登録専門監）

概要：世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、1万年にもおよぶ縄文時代の中でも、北日本特有の文化を現代に伝える遺跡である。縄文時代の食生活を通して、北海道・北東北の縄文人の暮らしぶりを解き明かす。



■□■□■□他の回の講座も好評公開中 ■□■□■□

●第11回

テーマ：霸王・秀吉に挑んだ九戸政実

～天下平定の仕上げ「奥羽仕置」の真実～

講師：熊谷 隆次氏

（八戸工業大学第二高等学校教諭）

概要：豊臣秀吉が天下統一の仕上げに行った「奥羽仕置」。その強引な政治介入に抗った九戸政実が九戸城に籠城し、圧倒的不利な戦いに挑んだ経緯と内実に迫る。



●第10回

【第1部】「受け継がれる不屈の南部魂」

～榎山佐渡から原敬へ、盛岡の幕末・維新～

【第2部】『日本奥地紀行』と旅する山形

～イザベラ・バードが見つめた東北の素顔～

●第9回

【第1部】「菅江真澄（すがえますみ）の図絵で旅するみちのく秋田」～漂泊の旅人は何を発見し、記録したか～

【第2部】「高僧・徳一（とくいつ）と理想の仏都」～仏像で訪ねる会津の仏教文化～

※詳細やお申込みは、ホームページをご覧ください。
<https://www.ireast.co.jp/tohokurekishi/>

東北・新潟「聴く（震災・減災・防災）」「見る（震災遺構）」語り部・震災遺構等の一覧が完成しました。

東北教育旅行の柱である「震災・防災・減災学習」において、「震災語り部」等の組織や、深く学ぶ為の「震災遺構」について、全てを網羅した一覧資料がなく、希望地域における「語り部」や「震災遺構」を検索出来ない課題がありました。そこで東日本大震災にて被災した4県だけでなく、「秋田・山形・新潟」を含めた東北・新潟一帯における一覧資料を作成しましたので、ぜひご覧ください。

（合計153件登録：内語り部118件、震災遺構55件）

https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1010042.html

※詳細につきましては各施設に直接ご連絡、ご確認をお願いいたします。

<一覧表：抜粋>

番号	県	市町村	聴く	遺構	名称（HP等関連リンク）	連絡先	内容
1	青森	八戸市	●	●	八戸市みなと体験学習館 https://www.city.hachinohe.aomori.jp/s-hisetsuanna/toshikoen/7789.html	0178-38-0385	奥地域の歴史・文化や東日本大震災の被害を伝える学習の場として令和元年7月にオープンしました。災害時の防災機能も備えた施設であり、東日本大震災の愛情や教訓を広く国内外及び次世代に伝承する「震災伝承施設」として登録されています。見学条件付き。（事前予約、内容は要相談）
2	岩手	洋野町	●		久慈広域観光協議会 http://www.kuji-tourism.jp/	0194-53-5756	北いので、学びのプログラム、洋野町編 横市防衛隊、明治・昭和三陸津波碑見学、種つこの生産現場での味噌の道のりを体験、繰り返された津波の歴史を学ぶ
3	岩手	ちくらんぼアネ水産館		●	https://www.tohokukanko.jp/manabi/at	0194-75-XXXX	ちくらんぼ水族館は「久慈地下水族科学館もくらんぼ」の中心施設です。久慈（くじ）の海を凝縮した展示では、豊かな三陸の海の生物たちの輝く命に、その海で息づく人々の暮らしの歴史を知り、「南部もくろ」と「北陸の海女」の歴史を知ることができます。館内には、震災の歴史を伝える展示も用意されています。
152	新潟	上越市	●		地すべり資料館 https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/jouet-su_sabou/museum.html	0255-78-2687	近年は異常気象などにより日本各地で地震、水害、土砂災害などの自然災害が発生しており、今まで以上に防災への関心が高まっています。当資料館では、映像やVR体験、実験により「過去の災害を学び、自分の命は自分で守る」ことを学習することができます。
153	新潟	小千谷市	●		NPO法人防災サポ-トおぢや http://www.bousais-objya.com/kataribenokai.html	0258-82-2809	全国各地で中継地震に匹敵するような大規模な地震などの災害が頻りに起きています。各分野に渡り、被災体験を踏まえた語り部（講師）が熱意をもって災害に対する心構えや、対応方法などをお伝えしています。

第6期フェニックス塾入塾式及び第2回塾を開催しました（9月17日）

岩手県盛岡市ホテルメトロポリタン盛岡において、第6期フェニックス塾の入塾式を開催し、39名が入塾しました。コロナ禍の影響で今回は入塾式と第2回塾の同日開催となりました。

入塾式では松木会長から塾生代表の南三陸ホテル観洋の田村瑛里子さんへ入塾証書を授与し、塾生代表として田村さんよりコロナ禍での自身のホテルでの取組みや、フェニックス塾参加に対する意気込みを発表いただきました。その後、松木会長より「広域の視点をもった観光のスペシャリストとしての力を身につけ、フェニックス塾で培った人的ネットワークを生かして組織や地域の中心として活躍し、東北観光の大きな力となることを期待している。」と激励の挨拶を行いました。

続いて紺野専務理事より「東北観光推進機構の取組み」と題し、東北観光の現状と課題について話しました。

午後からの第2回塾を開催し、セミナーとして東観推の奥村本部長代理より「東北デスティネーションキャンペーン～東北の現状と課題～」と題し、9月まで展開されていた東北DCでの取組みについて話しました。セミナーの後は、グループに分かれ塾生たちが自らの考える東北観光の課題について意見を出し合いました。

今後、東北六県と新潟の各地でセミナーとワークショップを開催してまいります。



【入塾式に臨む第6期生】

東北観光推進機構の人事異動と部名変更についてのお知らせ

東北観光推進機構推進本部において人事異動と部名の変更がございましたのでお知らせいたします。

<部名の変更>

(旧) 東北デスティネーションキャンペーン部 ⇒ (新) 東北ブランド戦略部

<転出>

・9月30日付 東北デスティネーションキャンペーン部 統括マネージャー 後藤謙次 (JR東日本へ帰任)

<転入>

・10月1日付 東北ブランド戦略部 統括マネージャー 堀江千恵 (JR東日本より派遣)

<推進部内異動>

・東北ブランド戦略部 統括マネージャー 岩田俊昭 (事業推進部より異動)

・東北ブランド戦略部 アシスタントマネージャー
高橋謙太郎 (事業推進部より異動)

旅行者の口コミを収集する取り組みにご協力をお願いします！

近年の訪日旅行では、情報収集や予約購入のデジタル化を背景として旅行の個人化が進んでおり、旅行先の決定にはインターネット上の口コミが重要となっています。口コミ数を増やすには、口コミ投稿型サイトへの施設の基本情報の登録（「管理者（オーナー）登録」）や旅行者の来訪時に口コミの投稿を呼びかけるなど、観光関係事業者の皆様のご協力が不可欠です。東北への更なる誘客を図るため、ご協力をお願いします。

●トリップアドバイザーオーナー登録マニュアル

「オーナー登録の方法」「困ったときどうすればいいか」「どうやって口コミに返信すればよいか」などがわかります。是非ご活用ください。

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0081/81_101_file.pdf



「旅東北NEWS」VOL.037 2021年10月13日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！